

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和5年 2月 17日

事業者名 平川産業株式会社



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針

「商品を安全に包むこと」から開封性能の向上、環境配慮のニーズなど袋に求められる性能が変化する事に積極的に対応していくことはSDGsの達成と目的を同じくするものであり、SDGsの達成に貢献していきます。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	SDGsの観点から自社の事業活動がSDGsに貢献できている部分と取組が必要な部分を整理するとともに、SDGs宣言書の作成により社内 で取組みを共有し、取引先や地域社会へ貢献します。
人権・平等・労働	女性社員の管理職・経営職への積極登用、短縮勤務・フレックス勤 務・在宅勤務の社内整備を行ない、よりよい労働環境整備を進めま す。
産業・技術	高齢化が進む農家向けに持ち運びを第一とした小型化製品の開発を 進める等、取引先のニーズを捉え、社会課題解決に貢献する製品提 供を進めます。
環境・ウェルネス	二酸化炭素排出量を実質的に削減する包装袋（KOMEポリ、KIBIポ リ）の開発を進める等、環境負荷軽減となる製品提供を進めます。

◆ SDGs 達成に向けたパートナーシップ

■SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。

申請年月

2023年2月

事業者名

平川産業㈱



No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs			関連する 総合計画 30の取組事項
					該当 項目	登録済の 宣言・登録制度等 の名称	北九州市 福岡市			実施予定項目の 予定開始年月	開始年月						
							未登録	未登録				記載省略可能項目					
1	公正・ パート ナーシ ップ・地 域社 会へ の貢 献	経営理念の共有	経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	必須					・経営理念や経営目標を朝礼にて唱和・共有するとともに、HPへの掲載を実施し、社内のみならずステークホルダーに対しても開示している。	実施中					  	8 中小企業の振興	
															8.1 16.7 17.16, 17.17		
2		法令の遵守	反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。	必須						・定期的に法令順守の重要性を共有。社内ルールに明文化している。	実施中					  	20 安全で安心して暮らせる 地域づくり
															4.7 10.3 16.3, 16.4, 16.5		
3		事業継続計画(BCP)	過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	必須						・今後事業継続力強化計画の認定を取得予定である。	実施予定	2024年	12月			 	29 地域防災力と危機管理の強化
															11.b 13.1, 13.3		
4		個人情報の保護	個人情報を適切に管理している。	必須						・個人情報保護に関する重要性を周知徹底し、社内ルールに明文化している。	実施中					  	20 安全で安心して暮らせる 地域づくり
															4.7 10.3 16.4, 16.5		
5		飲酒運転の撲滅	従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。 または、「飲酒運転撲滅宣言企業」、「飲酒運転撲滅宣言の店」に登録している。	必須	○					・車両運転者のアルコールチェックの徹底。 ・飲酒運転撲滅のための管理体制の整備。 ・従業員、従業員の家族に対する啓発を実施。	実施中					  	20 安全で安心して暮らせる 地域づくり
															3.5, 3.6 4.7 12.8		
6		事業の承継	後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	選択						・後継者を定め、社内に周知。 ・後継者を取締役に加えた。	実施中					  	8 中小企業の振興
															4.7 8.3 11.3		
7	UIJターンの推進と若者の県内への定着	県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UIJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	選択												  	4 移住定住の促進 11 雇用対策の充実、 魅力ある職場づくり	
															4.3, 4.4 8.3, 8.5, 8.6 10.3		
8	地域防災への貢献	水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。	選択												  	29 地域防災力と危機管理の強化	
															4.4 11.3, 11.b 13.1		
9	共助社会づくり	寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 または、「みんなで防犯応援隊」、「さわやか道路美化促進事業」、「河川愛護(活動支援)企業」に登録している。	選択	○					・アピオスファーム応援団への(有機野菜の予約契約)入会。 ・地元球団フェニックスと協力し、ひとり親家庭の野球教室を開催	実施中					 	14 文化芸術の振興 20 安全で安心して暮らせる 地域づくり 21 地域の活力向上 22 共助社会づくり、生涯学習の 推進	
															11.3, 11.7 17.17		
10	世界遺産等の保護・保全	人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 または、『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。	選択	○											  	14 文化芸術の振興	
															11.4 14.2, 14.5, 14.a 15.7		
11	国際協力・貢献	国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 または、「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	選択	○											  	19 外国人材に選ばれる地域づくり	
															10.2, 10.3 11 17.17		
12	SDGsの普及啓発	持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	選択						・佐賀銀行の「さぎんSDGs取組支援・宣言サポートサービス」を利用し、SDGsの観点から自社の事業活動がSDGsに貢献できている部分とこれから取組むが必要な部分を整理するとともに、SDGs宣言書を作成し社内へ共有している。	実施中					  	—	
															4.7 13.3 17.13, 17.16, 17.17		

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)			対応する 主なSDGs			関連する 総合計画 30の取組事項	
						登録済の 宣言・登録制度等 の名称	未登録	未登録	実施予定項目の 予定開始年月		開始年月									
												記載省略可能項目								
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須						・女性社員の職場環境整備、HPの社員の声に女性社員を掲載するなどの取組みをしている。 ・女性社員の管理職・経営職への積極登用を進める。 ・女性社員の管理職登用を実施した。	実施予定	2023年	12月	実施中	2023年	4月				11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須						・社労士を招いてのハラスメント講習の実施。 ・安全衛生委員会で毎月の進捗確認を実施。	実施中									11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須						・人権に関する研修の実施。	実施中									11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須						・労働安全衛生パトロールを開催するとともに、安全衛生委員会にてよりよい労働環境づくりを整備している。	実施中									11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須						・残業時間の管理徹底・平準化への取り組み。 ・有給休暇取得率の目標値の設定と休暇を取得しやすい人員体制の整備。 ・毎月の安全衛生委員会にて個々の残業時間の把握を行い、40時間を超える者にはアンケートの実施と即時人員配置の見直しによる残業時間削減を実施。	実施予定	2023年	12月	実施中	2023年	4月				11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。 または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○					・健康診断の実施、心と体の健康計画策定。	実施中									12 健康づくり、安心で質の高い医療の提供
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須						・営業部と製造部の部門毎での教育研修プランを定め、人材育成に注力している。	実施中									1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり
20		多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択						・短縮勤務、フレックス勤務、在宅勤務の社内体制を整備し、人事制度の見直しを実施。	実施予定	2024年	12月							11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
21		仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○					・育児休業規程を定め実施している。	実施中									11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援
22		仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。 または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○					・介護休業規程を定め実施している。	実施中									11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
23		障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択																11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援
24		女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択						・女性の管理職を登用した。総務課。	実施中									15 ジェンダー平等の社会づくり
25		キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択						・北九州高専のインターンの受け入れを計画中。	実施予定	2024年	8月							1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs			関連する 総合計画 30の取組事項
						登録済の 宣言・登録制度等 の名称	未登録	未登録	実施予定項目の 予定開始年月		開始年月							
												北九州市	福岡市					
26		商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須						・想定されるリスクの洗い出しと対策を実施。 ・クレーム再発撲滅会議の定例化より情報収集に努めている。 ・品質向上会議を毎週開催。クレームとして顕在化する前に自社内で発生するトラブルを分析し、対処する。	実施中					  	20 安全で安心して暮らせる地域づくり	
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須						・高齢化が進む農家向けの製品について持ち運びを第一に小型化した製品開発をする等の取引先ニーズを捉えた社会課題解決に貢献する製品提供を心掛けている。	実施中					  	7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進	
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						・二酸化炭素排出量を実質的に削減する包装袋(KOMEポリ、KIBIポリ)を開発。原料の樹脂に廃棄される米を原料にしたバイオマスプラスチックを混ぜ、CO2排出量を減少させる取組みを行っている。 ・自社内で開発した不良品検知装置を顧客向けにリニューアルし、同様な悩みを抱える顧客に提案し、解決する。	実施中					  	8 中小企業の振興	
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択												  	2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 21 地域の活力向上	
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択						・社内でデジタル化推進チームを立ち上げて生産性の向上に取り組んでいる。 ・作業者の効率を考えたシステムの開発を随時実施。 ・製造現場もシステムに連携し、ペーパーレスを推進していく。	実施中					  	5 デジタル社会の実現	
31		多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択												  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり	
32		廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○					・再利用、再資源化や廃棄削減に取り組むとともに、自社製品の耐久性向上や再生袋の拡大に取り組んでいる。廃棄物については、専門事業者へ外部委託し適切な処理を実施している。	実施中					  	23 快適な環境の維持、保全	
33		脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。 または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○				・一定温度が必要となるエージングルームについて従前は暖房機器の使用により温度上昇させていたが、押出機(機械電源OFF後も熱上昇するために発生してしまう熱)を送り込んで再利用する等の取組みより削減に努めている。 ・省エネ推進委員会の立上げと省エネお助け隊による省エネ課題の抽出を実施。	実施中					  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現		
34		感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○					・取引先とのウェブ面談の積極推進や会議室や事務所の換気などの対策を実施。 ・感染症対策マニュアルを策定し実施。	実施中					  	3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進	
35	環境・ワンヘルス	プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○										  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全		
36		食品ロスの削減	製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。 または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				・二酸化炭素排出量を実質的に削減する包装袋(KOMEポリ、KIBIポリ)を開発。原料の樹脂に廃棄される米を原料にしたバイオマスプラスチックを混ぜ、CO2排出量を減少させる取組みを行っている。	実施中					  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全		
37		農林水産物の地産地消の推進	県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。 または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											  	3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上	
38		生物多様性	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					・ロータリークラブの環境保全活動に協力	実施予定	2024年	7月			  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全	
39		環境に配慮した調達・商品・サービス開発	環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						・二酸化炭素排出量を実質的に削減する包装袋(KOMEポリ、KIBIポリ)を開発。原料の樹脂に廃棄される米を原料にしたバイオマスプラスチックを混ぜ、CO2排出量を減少させる取組みを行っている。	実施中					  	6 グリーン社会の実現	
40		緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○										  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現		
41		再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○											  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	

※「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。